



税理士

議会報告

町田市議会議員 熊沢あやり

あやり通信 2 MINI

Vol.4

これからお母さんになる人や、

子どもとお母さんのための医療を充実

出産や小児医療の不安を解消するため、周産期医療体制、小児医療体制の充実を引き続き進めます。

- ・ 市民病院での周産期医療を実現！！引き続き体制の充実を進めます。
- ・ 地域医療での小児科医の充実を進めます。
- ・ 小児救急の充実、24 時間診療を進めます。

※ 周産期とは、出産前後の母子ともに特に注意が必要な時期のことです。

《熊沢あやりのこれまでの取り組み》

「今、市内の小児科のある医院は減少を続けています。特に、夜間となると、小児科の先生には診てもらえる機会はほとんどありません。せめて夜間だけでも小児科の先生に診てもらえる施設の設置を。」と提案し、小児準夜間救急医療センターの開設を実現！！

「現在、市が行っている子宮がん検診の対象年齢は40才以上と高い。少子化問題の観点からも、年齢をもっと若い20才に引き下げるべき。」と提案し、実現！！ 女性特有のがん検診の無料クーポン券配布。

「少子化問題の観点からも、市民病院に周産期医療が必要と考える。ぜひ設置を。」と提案し、平成20年10月開設！！でも、6床ではもう満床。引き続き9床への増床をめざします。

ムリ・ムダ・ムラをなくし、すみよいまちづくり

税理士（税の専門家）だからできる。経費削減！！